



学校の沿革

- 昭和 33 年 渋川市立工業高等学校設立
第 1 回入学式挙行（機械科、電気科各 2 クラス 定員 50 名ずつ）
- 34 年 科名変更で機械科、自動車科、電気科、電気化学科となる
- 35 年 自動車工場、自動車分解設備事業工場として、東京陸運局より認証される
電気主任技術者第 3 種取得認定校として、通産大臣より認可される
- 36 年 第 1 回卒業式挙行
- 38 年 定時制設置
- 39 年 一種自動車整備士養成施設（3 級課程）として、運輸大臣より指定される
- 63 年 電気通信設備工事担任者試験（第 3 種）の一部を免除する学校等として、郵政大臣より認定される
- 平成 4 年 県立移管により、群馬県立渋川工業高等学校となる
- 6 年 学科改編で電子機械科、自動車科、電子・電気科、情報システム科となる
- 8 年 校舎全面改築工事完了
- 17 年 科名変更で全日制：機械科、自動車科、電気科、情報システム科、定時制：工業技術科となる
- 19 年 創立 50 周年記念式典挙行、「渋工 50 年史」発行
- 29 年 創立 60 周年記念式典挙行、「渋工 60 年史」発行



群馬県立渋川工業高等学校

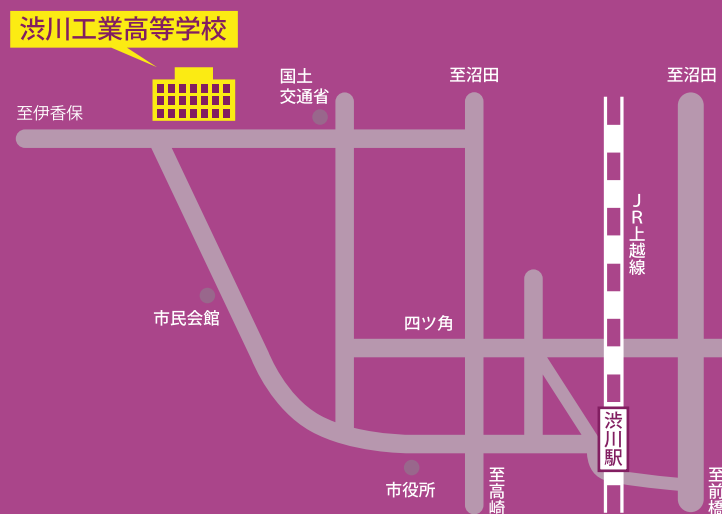
〒377-0008 群馬県渋川市渋川 8 番地 1

8-1 Shibukawa, Shibukawa City, Gunma, 377-0008

TEL 0279-22-2551 FAX 0279-24-9289

TEL 0279-22-2552(定時制)

URL: <http://www.nc.shibuko-hs.gsn.ed.jp/>



●JR 渋川駅より 徒歩 30 分

●路線バス伊香保線 八幡下車 徒歩 1 分

SHIBUKAWA TECH.

群馬県立渋川工業高等学校



『ものづくり』を通じて
君の夢や未来を形ある
ものにしよう！

2019
SCHOOL GUIDE

2017～2018 渋工生の活躍

平成29年度3級自動車整備士97%合格! (平成30年3月卒業生) 自動車科

ワールドエコノムーブ秋田大会 (5月5日決勝) 自動車研究部

3位・6位入賞
電気科3年久保田君が運転する「クレセント」は本部との通信不良に見舞われるも、奮闘し約71kmを走行、3位入賞。
さらに、自動車科3年太田君が運転する「ライトニング」も約69km走行し、6位入賞。
部員11名が一丸となり昨年の雪辱を果たすことができた。
顧問の栗田先生は「昨年度のパンクから雪辱を果たすべく準備をして臨んだ大会で結果が残せたことは、部員達の今後の自信になるはずです。」と語った。

平成29年度第一種電気工事士 11名合格 電気科

平成29年度第一種電気工事士試験で本校電気科では1年生1名、2年生7名、3年生3名、合計11名の生徒が合格しました。第一種電気工事士は、高校生が挑戦する電気系資格試験の中では難易度の高いものです。
本校ではここ数年で最も多い合格者数であり、県内の工業高校の中でも上位の合格者数です。

Androidアプリの設計と開発 情報システム科

- ・テクノフェア2017 研究発表の部 優秀賞 受賞
- ・平成29年度 第14回北関東三県工業高校生徒研究発表大会 優良賞受賞

機械科

- ・本校トレーニングルームに、機械科生徒が中心となりクライミングボードを設置しました。
- ・近隣の小学校の社会科見学で、児童たちが本校を訪れました。その際、焼きごてマシンの体験が人気を集めました。

渋川まちなかイルミネーション参加 電気科 吹奏楽部

渋工電気科では平成26年度から渋川まちなかイルミネーションに参加しています。平成29年度はぐんまちゃんのイルミネーションを課題研究の授業で製作し、イルミネーションで渋川のまちなか振興に貢献しました。また、吹奏楽部がイルミネーション点灯式にて演奏を披露しました。

ウィンターコンサート2018初開催!

吹奏楽部
3年前から渋工に吹奏楽を復活させようと奮闘努力を重ね、今年1月に渋川中央公民館にて念願の演奏会を開催することが出来ました。当日も多くの方にご来場いただきました。

平成30年度 高校総体大会結果

少林寺拳法

2位 全国大会出場決定

新体操

6位入賞

空手道部

男子団体組手 ベスト8
男子個人組手 3回戦進出

バレーボール部

ベスト16

剣道部

2回戦進出

卓球部

シングルス 4回戦進出

団体戦 2回戦進出

テニス部

シングルス 予選4回戦進出

バスケットボール部

2回戦進出

サッカー部

1回戦 対吉井高校 1-3

ラグビー部

初戦敗退

弓道部

各自が持てる力を出し切り奮闘

山岳部

1年生も参加する中、無事登ることができた

ボクシング部

個人が持てる力を出し切り奮闘



将棋愛好会 関東大会出場!

関東地区高等学校文化連盟将棋大会
群馬県予選2位 情報システム科3年 松井夢実さん (渋川中卒)

写真部

第34回群馬県高校写真展の表彰式が開催されました。また、林君は関東大会への出場も果たしました。3年生はこの春に卒業を迎えましたが、先輩の技術を引き継いだ1・2年生の活躍に今後も注目です。
優秀賞 (関東大会出場) 自動車科3年 林諒汰君 (沼田西中卒)

祝 インターハイ出場 アイスホッケー部

昨年11月に開催されたインターハイ予選会を勝ち抜き、1月に北海道で開催されたインターハイに出場を果たしました。残念ながら結果は残せませんでしたが、この一年間で仲間との絆を大切にできた渋工史上最高とも言えるチームを作り上げることが出来ました。3年生は引退となりましたが、新チームが新たな一歩を踏み出すための大切な経験となりました。

群馬県高等学校ボクシング新人大会

第2位 電気科2年 玉川ひろみ君 (南橘中卒)
昨年11月に開催された新人大会において、玉川君がフライ級に出場し、第2位の成績を収めて関東大会に出場を果たしました。今後に期待の選手です。

アイススケート部関東大会出場! 全国にも!

情報科2年 伊藤琢真君 (渋川中卒)
機械科2年 本田泰斗君 (子持中卒)
スケート部の伊藤君と本田君が今年1月に栃木県で開催された関東大会に出場しました。伊藤君は1000mで第4位、1500mでは第5位の成績で入賞することができました。また、両選手とも大会出場規定の認定テストに合格しており、全国大会への出場も果たしました。今後の活躍が期待されます。

山岳部 関東大会出場!

自動車科3年 金子晃来君 (榛東中卒)
自動車科3年 加藤雅也君 (草津中卒) 活躍!
群馬県高校総体 (学校対抗) 4位入賞

少林寺拳法

電気科3年 小田切勇吾君 (子持中卒)
16名中2位となり、関東・全国大会の出場権を得ることができました。

定時制

自転車競技部・陸上競技部・柔道部全国大会出場
自転車競技 1kmタイムトライアル 3位 2年 中島文太君 (渋川中卒)
自転車競技 学校総合 4位

各部活動TOPIC

サッカー部

キャプテン (機械科3年木曾君) のミドルシュートで追いつき、前半1-1。
後半1点取られ、攻勢に転じるも奮闘むなしく敗退。

ラグビー部

前後半共にトライを2本リードされてしまうが追いつく。しかし、キックの4点差で敗退。生徒は粘り強く頑張った。

バスケットボール部

1回戦は90-23と大差で勝利。
2回戦は強豪の高崎商業高校に1歩も引くことなく戦ったが健闘むなしく敗退。

卓球部

各自が奮闘し4回戦進出が1名、3回戦進出が6名の結果を残すことができた。



SCHOOL LIFE 年間行事



▲ 入学式
Entrance Ceremony

壮行会・第1回生徒総会
県高校総体
第1回交通安全教室

4月

入学式
対面式・部活動紹介
開校記念式典



▲ 壮行会
Send-off Party



▲ 高校総体
All Gunma High School's Sports Festival

5月

第1回地域美化ボランティア
球技大会
生徒会本部役員選挙
群響音楽教室（3年に1度）



▲ 球技大会
Ball Games

6月



▲ 生徒会役員選挙
Election of the student council staff

非行・薬物乱用防止教室
第2回生徒総会
終業式

7月

第1回中学生一日体験学習
就職面接指導（3年生）
高校生ものづくりコンテスト
始業式



▲ 高校生ものづくりコンテスト
National Competition to measure technical skills of high school students

8月

第2回中学生一日体験学習
就職試験開始

9月



▲ 体育祭
Athletic Meet

マラソン大会
修学旅行（2年生）
校外学習（1・3年生）
白陵祭（3年に一度の文化祭）

10月

体育祭
第2回地域美化ボランティア
インターンシップ（1年生）
第2回交通安全教室



▲ 体育祭
Athletic Meet

11月



▲ 修学旅行
School Trip



12月

エイズ講演会（3年生）
演劇教室（3年に一度）
終業式



▲ 白陵祭（文化祭）
School Festival



始業式
各科課題研究発表会（3年生）
全校学習成果発表会

1月



▲ 学習成果発表会
Research Presentations



2月

学年末テスト



▲ 模擬選挙
Election education



卒業式
模擬選挙（2年生）
終業式

3月



▲ 卒業式
Graduation Ceremony

没工生 1日の流れ

登校



SHR



授業



昼休み



授業



SHR
清掃



部活動
下校



校時表（平常授業時）

曜日	月～金
S H R	8:45～8:55
第1校時	9:00～9:50
第2校時	10:00～10:50
第3校時	11:00～11:50
第4校時	12:00～12:50
昼休み	12:50～13:35
第5校時	13:35～14:25
第6校時	14:35～15:25
SHR・清掃	15:25～15:50



◆ 運動部

弓道 剣道 サッカー
アイスホッケー スケート
卓球 硬式テニス 山岳
バスケットボール
バレーボール
ボクシング 硬式野球
ラグビー 空手道

◆ 文化部

軽音楽 吹奏楽
美術 写真 JRC
自動車研究
電気研究
情報システム研究
機械研究

◆ 愛好会

将棋 文芸

生徒会長の言葉



生徒会長
玉川 ひろみ
電気科3年
前橋南橋出身

本校は、1958年に開校し2017年で創立60周年を迎えました。渋川地域で唯一の実業高校です。

機械科、自動車科、電気科、情報システム科の4つの科があります。中でも自動車科は県内唯一の科であり、特色ある学校になっています。どの学科でも先生方が熱心に指導してくださり、三級自動車整備士や電気工事士、ワープロ検定などの多くの資格が取得できます。

部活動では、アイスホッケー部、ボクシング部、自動車研究部があり、どの部活も毎年優秀な成績を収めています。学校行事では、球技大会、体育祭、三年に一度の文化祭である白陵祭に力を入れています。どの行事も、生徒会が中心になって企画・運営し、全生徒で盛り上がっています。

また、生徒だけでなく先生も明るく元気のある学校です。ぜひ渋川工業高校に足を運んでいただき、良いところをたくさん知っていただけると嬉しいです。みなさんのご入学を心よりお待ちしております。

生徒総会



生徒会本部役員選挙



ボランティア清掃



高校総体壮行会



白陵祭



▲ 全校生徒によるアート作品
The special work made by all the students



▲ ステージ発表
Stage performances at School Festival



▲ 模擬店
Refreshment booths



▲ 入場門
Decorated arch at School Festival



▲ 仮装行列
Costume parade



▲ 製品販売
Sales of products made by students

機械科 Machine Course

全日制 定員男女 40名

「ゼロから創り出す」

機械技術は様々な工業分野で欠くことのできない重要な分野です。そのため各業界においてニーズが高く、将来の進路にも道が開けています。機械科は専門的技術・技能の習得はもちろん、ものづくりを通しての人づくりを目指します。

工作機械を駆使し、
ものづくりの
基本を学びます

Work tools



CAD (コンピュータによる設計) 実習
Practicing using Computer-Aided Design



旋盤実習
Practicing using a lathe



シーケンス実習
Practicing using a sequence control



NC (切削) 加工
Operating a numerical control machine



総合実習
Overall practice



総合実習
Overall practice



板金実習
Sheet metal working



課題研究
Individual studies



整列・安全指導
Meeting for arrangement and security

生徒代表メッセージ



機械科 3年
小野澤 哲郎
中之条中出身

機械科は、「ものづくり」に関して基礎から専門的なことまで勉強する学科です。一年生では、材料に関する知識や各種手作業、溶接や電気の基礎などを幅広く勉強し、二年生ではコンピュータ制御の機械など、応用の勉強をします。三年生では課題研究という授業があり、一年・二年で学んだ技術と知識を生かして自分たちだけで決めた課題に取り組んでいきます。もちろん、分からないことは先生方にアドバイスをもらえます。

学校生活では、常に就職を意識した身嗜みや挨拶などの礼儀、生活態度など、進学や就職してから、また社会に出てから大切なことを身につけていくことができます。機械科は就職希望の生徒が多く、毎年約8割の生徒が就職します。求人数は毎年増えており、その中には県内県外の大手企業もたくさんあります。

「ものづくり」に興味があり、将来について真剣に考えている皆さん、渋工の機械科で技術を身につけ、自分を鍛えてみませんか。

自動車科 Automobile Course

全日制 定員男女 40名



主な専門科目

工業技術基礎／製図／自動車工学／
実習／自動車整備／情報技術基礎／
課題研究

取得できる資格

3級自動車整備士／
アーク溶接特別教育修了証／
ガス溶接技能講習修了証／
危険物取扱者乙種第1～6類／
小型建設機械／計算技術検定／
情報技術検定 等

「自動車の安全を支える」

自動車産業の各分野（企画・設計・実験・整備・管理等）で活躍するために必要な基本的知識・技術・技能を身につけると共に、意欲的で実践的な技術者の養成を目指しています。

県内唯一の学科
3級自動車整備士
取得を目指します

自動車整備士一種養成施設指定校 (国土交通省認定)

3級自動車ガソリンエンジン整備士・3級自動車
ディーゼルエンジン整備士・3級自動車シャシ整備士
の受験資格取得



自動車研究部
Automobile Study club



総合整備実習
Inspection of the automobile



タイヤの脱着
Changing the tire



動力性能試験実習
Measuring the power of the engine



燃料ポンプの分解組立
Overhauling the fuel injection pump



エンジン電子制御装置実習
Diagnosis of the electronic fuel injection system



エンジンの分解組立
Overhauling the engine



マフラーの取り外し
Removing the muffler



ウインドウの取り外し
Removing the window



ブレーキ装置の整備
Maintenance on the brake system

生徒代表メッセージ



自動車科 3年
橋爪 海
群馬中央中出身

本校の自動車科では、三級自動車整備士の資格取得を目指し、日々勉強しています。実習では豊富な設備を使って自動車について学び、さらに溶接や金属の加工なども学ぶことができます。そのため、溶接の資格も取得することができ、他にも危険物取扱者や計算技術、情報技術検定など、先生方が親身になって教えて下さるので、しっかりと成果を残せます。3年生になると課題研究があり、電気で作ったカートの製作、バイクのカスタム、実車のレストアなど自分に合った課題で好きなことを学ぶことができます。また、それらを文化祭や地域のイベントなどに展示することで地域の人々と交流を深められます。さらに、最近主流である電気自動車の構造や整備方法についても学べるため、これから整備士になるうえで必要な知識を身につけられます。

現在、自動車科では、自動車整備士になって自動車業界を支えたい、車が好き、など様々な理由で入学した在校生達が、三級自動車整備士資格取得という1つの目標に向けて頑張っています。同じ志や趣味を持った仲間と一緒に勉強したい、普通高校とは一味違った高校生活を送りたいという方はぜひ本校の自動車科と一緒に学びませんか？在校生一同お待ちしております。

電気科 Electricity Course

全日制 定員男女 40名

「社会を支える、渋工が支える」

コンピュータから家電製品までのハードウェア技術・生産技術や情報通信技術および電気設備の保守・管理、電気工事など、現代社会を支える電子・情報、電気技術の分野の技術者・技能者の育成を目指しています。

発電から電気エネルギーの利用まで、生活を支える電気の基礎を学びます

工事担任者認定校

電気通信設備工事担任者試験（第3種）の一部学科試験免除

電気主任技術者認定校

卒業後の実務経験により第3種電気主任技術者資格の取得可能

主な専門科目

工業技術基礎／情報技術基礎／
電気基礎／電気機器／電力技術／
電子技術／実習／課題研究

取得できる資格

第1種電気工事士／
第2種電気工事士／
工事担任者A第3種／
工事担任者DD第3種／
危険物取扱者乙種第1～6類 等

Electricity



PLC制御実習
Practicing PLC * PLC: programmable logic controller



電気工事コンテスト
Electrical wiring work



電気計測実習
Measuring electricity



電子回路実習
Making electronic circuits



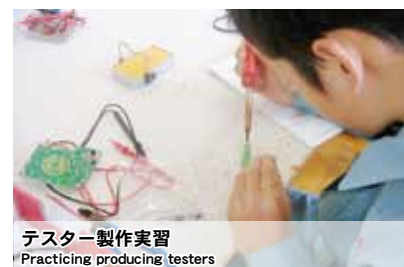
パソコン実習
Practicing using applications



太陽電池発電実習
Experimenting with the solar battery



マイクロコンピュータ制御実習
Studying the microcomputer



テスター製作実習
Practicing producing testers

生徒代表メッセージ



電気科3年
荒巻 達矢
榛東中出身

突然ですが、みなさんは電気の勉強についてどう思っていますか？中学校で習った「オームの法則」や「合成抵抗の計算」など難しいと思った人は少なくないと思います。私も渋工に入る前は全然理解できていませんでした。しかし、渋工の電気科で一から学び、「基礎」をしっかり勉強したら、いつの間にか複雑な電気回路も理解できるようになり、テストでも良い点数をとれるようになりました。わからないことがあるときは、先生方に聞けば優しく丁寧に教えてもらえます。電気科の先生方はとてもフレンドリーで日常会話も楽しく、その会話の中から技術者として社会人として大切な事を学べたりもします。第二種電気工事士受験のときは先生も生徒も一丸となって合格に向けて努力をし、とてもよい経験ができました。

電気科では卒業後に試験の一部が免除される資格や、卒業後の実務経験の申請により取得できる資格もあり、就職や進学にも幅広く対応できます。是非、渋工電気科に入って勉強や学校行事を通じて充実した高校生活を送りましょう。

情報システム科 Information Systems Course

全日制 定員男女 40名

「未来に繋がる技術をつかむ」

情報社会の中であらゆる分野に対応できるハードウェアのわかるコンピュータ技術者を目指しています。文書作成や表計算等の技術をはじめ、プログラミングの基礎・機械の制御技術に至るまで、コンピュータに関する様々な技術を学びます。

コンピュータを使いこなし、プログラミングによる機械制御ができる技術者を育成します



Visual Basic 実習
Practicing Visual Basic



リレーシーケンス制御実習
Practicing Relay sequencer



PLCによるエレベーター制御実習
Practicing controlling elevators with PLC
* PLC: programmable logic controller



PIC制御実習
Practicing PIC control
* PIC: peripheral interface controller



PLC制御実習
Practicing PLC



マイコン制御実習
Studying the microcomputer



コンテスト（電子回路組立部門）
Contest (Making electronic circuits section)



課題研究（スマートフォンによるラジコン制御）
Individual studies of radio control by smartphone

生徒代表メッセージ



情報システム科3年
神保 楓
渋川北中出身

情報システム科では、ハードウェア・ソフトウェア・プログラミング・制御・電気について学びます。実習では、パソコンの組み立て、ワープロ・表計算・PIC制御などを学びます。制御実習では、信号機のプログラムを入力して動かしてみたり、早押しクイズのボタンのプログラムを書いたりします。課題研究では、プロジェクトマップを作成したり、ゲームを作成したりもできます。これらの授業で学んだことを生かし、ワープロ検定・データベース検定・情報技術検定などの資格を取得しています。他にも第2種電気工事士や危険物取扱者なども取得可能です。

私たちの生活を支えているコンピュータについて学び、情報化社会を共に支えていきましょう。

TO THE FUTURE 渋工発。未来行

どちらも選択可能な未来です!!

全日制 進路

■ 工業の専門性を活かした進学

■ 技術・技能を習得して社会を支える安定した職種への就職



H25年度機械科卒
六会中出身

山本 秀平さん
いすゞ自動車株式会社
いすゞ技能五輪グループ

私は、いすゞ自動車・技能五輪グループで『機械組立て』部門の候補生として、日々訓練をしています。『機械組立て』部門では、ヤスリでの金属加工・精密測定具の基礎知識・機構の理解など、正確で繊細な技能が必要とされます。

高校時代、私は資格取得と部活動に力を入れていました。資格では、危険物全種はもちろん、電気工事士など取れるものは出来るだけ取りました。部活動の弓道では、三年間一度も休むことなく、仲間と一緒に上を目指して頑張っていました。

渋川工業は社会人になっても通用する資格が取れるだけではなく、働く上で必要な生活態度を身に付けることができます。就職を考えている人も、進学を考えている人にもプラスになることが多いと感じます。

また、渋川工業には進路が幅広くあります。正直なところ、私も入学当時は将来のことがハッキリしていませんでした。しかし、日々、座学と実習にきちんと取り組んでいれば、自分のやりたいことが見つかると思います。



H25年度機械科卒
中之条中出身

樋田 雄大さん
大同特殊鋼(株)

私は大同特殊鋼の品質保証室試験検査係に勤めています。仕事内容は、航空機のエンジン部品などをUT（超音波探傷検査）・PT（浸透探傷検査）・MT（磁粉探傷検査）という、非破壊検査を用いて検査しています。職場ではお客様のニーズに応え、いつでも良い品質の物を届けられるよう、日々努力を重ねています。

私が渋工在学中、特に力を入れたことは2つあります。それは、部活動と資格取得です。部活動では厳しい練習の中、何度もくじけそうになりました。そのような時、何があっても支えてくれる大事な仲間や信頼できる先生方のおかげで、3年間続けることができました。

また、資格取得にも力を入れました。しかし、社会人になった今、高校生のうちに資格を取ることの大切さに気づきました。社会に出てから資格を取ろうと思うと、仕事が忙しくて勉強が手につきません。私も今、仕事で必要な資格の勉強をしています。が、なかなか時間がとれません。また、時間があつたとしても、仕事の疲れから寝てしまうことが多々あります。資格はあるに越したことはないの、できるだけ多くの資格を在学中に取ることを心がけてください。

これから渋工へ入学希望の方、少しでも工業に興味のある方へ、渋工は充実した設備が整っています。また、私が渋工で習った延長線上のことを仕事で使ったりもしています。つまり、工業高校に進学することは、工場などに就職した際に一歩も二歩もリードしているということです。高校卒業後、すぐに就職を考えている方には渋工への進学をお勧めします。



H26年度自動車科卒
吉岡中出身

飯倉 豪さん
群馬日産自動車

私の現在の仕事内容は、車の点検や整備、車検などを行うことです。また、お客様と直接関わることも多いので、ご要望を聞いて臨機応変に対応することも仕事の一つです。

渋工在学中に頑張ったことは、規則正しい生活を送ることです。私の家は学校から離れている場所にありました。朝が早く大変に思うこともありましたが、3年間遅刻や欠席もなく過ごすことができました。このような当たり前なことでも続けることに意味があると思いました。

私にとって渋工の良い点は「先生」です。自動車科の先生方は、在学中だけでなく卒業後も色々な相談に乗ってくれて、様々な面でフォローしてくれました。また、共通の趣味を持つ友達ができることも渋工の魅力だと思っています。

渋工では専門的なことを学ぶため、明確な目標がないと3年間を無駄にしてしまうかもしれません。入学希望者の皆さんには、やりたいことや明確な目標を持って入学し、充実した渋工生活を送ってほしいと思います。



H24年度自動車科卒
北橋中出身

高橋 征道さん
富士重工業(株)

私は今、群馬県にある富士重工業の工場で働いています。そこではスバル車のエンジンを製造しており完成した車は日本だけでなく、アメリカやヨーロッパにも輸出されています。エンジンは車の心臓部分なので、とても重要なパーツです。その製造ができる事を誇りに思い、責任感をもって仕事をしています。

渋川工業高校に在学中は資格取得に力を入れました。私は自動車科だったので、特に自動車整備士3級を取る事が一番の目標でした。高校3年間しっかり勉強したので、合格する事ができ、現在でも仕事でその知識を生かせる場面が多くあります。資格はあって困るものではないので、頑張って良かったと思います。

先に書いた通り、渋川工業ではいろいろな資格が取れます。個人で資格をとるのは勉強も手続きも一人でやる事になるので大変ですが、学校では勉強に集中して取り組む事ができます。先生から指導も受けられるので、資格に合格する確率が上がります。就職に有利な資格が取れるのは渋川工業の素晴らしい点だと思います。

私は、渋川工業に入学して富士重工業に就職する事ができました。高校に入学する前はどの会社にもいこうなんてまったく考えていませんでした。しかし渋川工業には、就職や進学するにも多くの選択肢があるので、高校に入ってから将来を決めることができます。



H24年度電気科卒
坂上中出身

丸山 高広さん
(株)たけのうち電器

私は(株)たけのうち電器前橋営業所で、電気工事の業務に従事しています。

主な仕事は、みなさんの生活に密接に関わる、家庭のコンセント・照明などの取り付け工事や、学校やダムなどの公共施設の電気工事になります。また、実際の作業以外にも現場の工程を管理するなど、さまざまな仕事を行っています。

高校時代の私は、資格取得に力を入れていました。資格の勉強をすることで、専門的な力が身に付き、社会に出たときの自信につながりました。

渋川工業では専門的なことを先生方が詳しく、丁寧に教えてくれます。また、高校生活の様々な経験は、みなさんの将来にきっと役立つと思います。たくさん思い出を作り、多くの資格取得に挑戦してみてください。



H25年度電気科卒
吉岡中出身

星名 哲弥さん
日本カーリット株式会社

私は現在、日本カーリット株式会社という会社の製造グループで仕事をしています。入社3年目となり、一人で任される作業や仕事も増えてきて、大変ではありますが、日々、社会のため、会社のため、そして自分のために努力しています。

私は渋川工業高校在学時に電気科で勉強をしていましたが、入学当初は進学するつもりでした。しかし、3年生になり進路を真剣に考え始めた頃には考えも変わり、求人票を見て就職することにしました。

過去の卒業生を見ても、渋川工業高校からは様々な分野の職業、学校へ進んでおり、いろいろな進路を選べるとしています。また、在学中にも学校で多くの資格試験に挑戦させてくれるので、就職・進学にとっても役に立ち、有利だと思っています。

なんとなく将来を考えている方、まだ決まっていない方、渋川工業高校で毎日の生活や勉強をがんばり、自分の未来を切り開いてみてはいかがでしょうか。



H28年度情報システム科卒
子持中出身

後藤 輝さん
前橋産業技術専門学校

私は前橋産業技術専門学校の生産技術科に在籍しています。1クラス20名という少人数のクラスで機械加工技術を中心に、設計、制御、測定などの幅広い分野について学んでいます。実際に企業で使用されている機械を操作し、金属を1/100ミリの精度で加工する技術を現在学んでいるところです。ものづくりの原点である生産技術を身につけ、企業の即戦力になりたいと考え進路を決めました。

在学中は情報システム科で情報化社会のあらゆる分野に対応できる技術者を目指して、勉強と部活動の両立に努めました。また、情報システム科で取得できる資格の他に、フォークリフトや玉掛けなどの資格も取得しました。

皆さんも今後の将来のために様々な資格取得を目指して一生懸命頑張ってください。渋工に入学してよかったと思えるように、高校生活を大いに楽しんでください。



H26年度情報システム科卒
渋川北中出身

横山 順平さん
デンカ株式会社

現在私は、デンカ株式会社渋川工場の基板製造課に所属しています。製造している基板は主に車のヘッドライトやオーディオ、パワーエレクトロニクス等に使用されています。仕事は大変ですが、学ぶ事が多い毎日です。

渋川工業在学中では、実習や資格取得に力を入れていました。実習ではエクセルや表計算など資格取得に繋がるものからパソコンの組立により、その仕組みを知る勉強などもしました。資格取得では在学中、そんなに重要ではないと思うものもありますが、いざ仕事を始めると役に立つ事がありますので取得できる資格は取っておく方が良いと思います。また、私は渋川工業在学中にアルバイトをしていましたが、コミュニケーション能力を向上することができ、お金を稼ぐ大変さも経験することができました。

渋川工業は就職率が良く先生方と先輩方の協力と努力のおかげで多くの企業から求人が来ています。その為、多くの求人から自分の行きたい企業を選択する事が出来ます。また実習などの際は分からない事があった場合、先生方が理解するまで教えてくれます。

渋川工業には4つの科があり、機械科では機械のことを、自動車科では自動車のことを学びます。入学前に自分がどの学科に入りたいのか、入ってどんな事をしたいのかを考えてみて下さい。頑張った分だけ自分が成長できるのが渋川工業高校です。

過去の進学・就職先

過去3年間の主な就職先(平成27年度～29年度)

日本精工高崎工場、アイチコーポレーション、日本カーリット、東日本ダイカスト工業、富士機械、大同特殊鋼、ミツバ、太陽誘電、三甲、SUBARU群馬製作所、日野自動車、NSKステアリングシステムズ、群馬丸太運輸、デンカ、リンテック、キャノン電子、群馬日野自動車、東京電力、理研鍛造、サンフ、パナソニック内装建材、東日本電気エンジニアリング、ヤマト(旧・ヤマト設備工事)、エスワイエス、オリエント、関電工、関東電化工業、群馬電工、ジェーシーボトリング、第一電機、同和発條、日新電機、平和衡機、NTT-ME、王子製鉄、関東水力工事、サカエ理研工業、第一熱処理工業、椿本チエイン、ナカヨ、日本フィールド・エンジニアリング、前川製作所、前橋LIXIL製作所、三益半導体工業、厚木プラスチック、イチカワ、FDK、桂機械製作所、関東電気保安協会、群電、東栄電工、トマル電気工業、トヨタカラー群馬、トヨタカラー高崎、トヨタ自動車、日本アイ・エス・ケイ、日本製線、日立オートモティブシステムズ、藤田テクノ、ホンダテクノフォート、三宅製作所、池原工業、エイチワン、エコ計画、荏原環境プラント、関越交通、関東いすゞ、きのした、坂本工業、敷島産業、藤田エンジニアリング、南澤建設、ヤナセオート、ヤマキ、NTT東日本-関信越、シャープサポートアンドサービス、上備製作所、スターテック工業、東亜工業、日本デレモンテ、日本冶金工業、パナソニックグループ、朝日、富士テクノサービス、瑞穂建設、山田製作所、UDトラックス、自衛隊、群馬県警、埼玉県警、渋川広域消防本部

過去3年間の主な進学先(平成27年度～29年度)

理工系の大学

群馬大学理工学部
東京電機大学
千葉工業大学
日本大学工学部
東洋大学理工学部
国士館大学理工学部
龍谷大学理工学部
文教大学情報学部
帝京大学理工学部
神奈川工科大学
東海大学工学部
日本工業大学

理工学系以外の大学、短大

日本体育大学
愛知学院大学
大東文化大学
関東学院大学
高崎健康福祉大学
群馬バース大学
共愛学園前橋国際大学
群馬医療福祉大学
帝京福祉大学
駿河台大学
多摩大学
大正大学

専門学校

群馬自動車大学校、太田自動車大学校、高崎自動車整備大学校、日本自動車大学校、日産栃木自動車大学校、群馬日建工科専門学校、日本航空学園日本航空大学校、中央情報大学校、中央情報経理専門学校、太田情報商科専門学校、東日本デザイン＆コンピュータ専門学校、フェリカ建築＆デザイン専門学校、東京サイクルデザイン専門学校、群馬バース福祉専門学校、前橋医療福祉専門学校、太田医療技術専門学校、高崎ビューティモード専門学校、山野美容専門学校、大原スポーツ公務員専門学校、東日本製薬技術専門学校、群馬県立高崎産業技術専門学校、群馬県立前橋産業技術専門学校、群馬県立太田産業技術専門学校

過去3年間の主な指定校(平成27年度～29年度)

足利工業大学工学部、神奈川工科大学工学部・創造工学部・情報学部、関東学院大学人間環境学部・工学部、関東学院大学経済学部経済学科・経営学科、共愛学園前橋国際大学国際社会学部、群馬医療福祉大学社会福祉学部、国士館大学理工学部、埼玉工業大学工学部、城西大学経済学部・現代政策学部・経営学部、城西国際大学メディア学部、湘南工科大学、上武大学ビジネス情報学部、高崎健康福祉大学健康福祉学部、高崎商科大学、千葉工業大学、帝京大学工学部、東海大学工学部、東京工科大学東京工芸大学、東京理科大学工学部第二部、東京電機大学工学部、諏訪東京理科大学工学部、東洋大学理工学部、新潟工科大学工学部、日本工業大学、日本大学工学部、福井工業大学、文教大学、ものづくり大学

工業技術科 Technical Engineering Course

定時制課程4年生

定時制 1学年定員男女 40名



渋工定時制は、全日制開校から5年後に北毛地区唯一の定時制課程の工業高校として創立し、昭和38年4月の第1回入学式から、今年度で56年目を迎えました。その間、828名の卒業生を有益な人材として社会に送り出しています。平成17年4月より、機械科から工業技術科に改科し、幅広い工業分野の科目を取り入れ、様々な職種で意欲的に活動できる人材を育成しています。現在の全校生徒数は52名に増加しました。多くの生徒が、昼間働いて社会との関わりを持ち、夕方5時25分から夜の9時過ぎまで、一人一人が学校生活を充実させながら、自己の目標実現に向けて、ひたむきに努力しています。

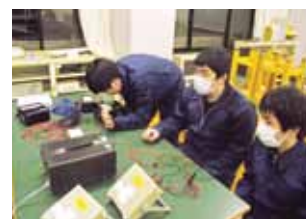
毎日の授業風景です。
1日、4時間の授業です。



国語や英語・数学・社会・体育などの普通教科の授業です。



情報技術基礎・化学など実験や実習をとまなう授業です。



機械・電気・電子加工実習でものづくりの基礎を学びます。



調理実習や課題研究成果発表なども実施しています。



様々な職場で仕事をしています。
学業との両立を目指します。



食品調理



小売店にて商品補充レジ業務



自動車用品店・整備工場



住宅関連製造業

学校行事や生徒会活動に部活動、
資格受験にも積極的です。



取得目標資格・技能講習

危険物取扱者（乙種・丙種）
第2種電気工事士
フォークリフト技能講習
玉掛け技能講習
小型移動式クレーン技能講習
小型建設車両機械運転技能講習等



高崎産業技術専門学校（スキルアップセミナー）

卒業後の主な就職先・進学先



卒業証書授与式（全定合同）

有限会社FK産業
株式会社上州物産館
株式会社しづかわ電子
高崎商科大学商学部商学科
群馬県立前橋産業技術専門学校
群馬県立太田産業技術専門学校
群馬パース大学福祉専門学校



修学旅行

（3・4年生合同 世界遺産白川郷にて）

卒業生のメッセージ



前生徒会長 平成30年3月卒
小野 雄太
（月夜野中出身）

本校は一人ひとりが真面目に学校に通っているので、とても楽しく明るい学校です。また、アルバイトを昼間にしている人が多く、社会人として必要なことを学べます。勉強面でも先生方が熱心に教えてくださるので就職や進学に大きくつながります。更に、危険物取扱者やフォークリフト運転技能講習などの資格取得を多くできます。そして 日々の学校生活や修学旅行、白陵祭といった学校行事を通して、共に過ごす仲間たちとの思い出は一生のものとなります。

みなさんも渋川工業高校定時制で有意義な四年間を過ごしませんか？

部活動 ☆（全国大会出場平成29年度）

☆陸上競技部 ☆柔道部 ☆自転車競技部
バドミントン部
バスケットボール部
工業技術研究部
美術部



入試情報や入学時の経費など、詳細は渋工ホームページより、
定時制ボタンをクリックして、ご確認ください。

